

『時事直言』 No.992 2015年6月26日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

政治・経済の大局

川に浮かぶ笹船が滝つぼに落ちるか、その前に風を利用して岸边に着くか、今や正に運命の分かれ目の時である。

水の流れと風向きを知る者はエリートと呼ばれ、好況と不況が繰り返される中で常に生き残り繁栄する。

今回の「小冊子」(Vol.69)で何故FRB(連邦準備理事会)はバブルを仕掛け、バブルを崩壊させる時期をエリート達に事前通達するのか、その事実と理由を解説した。

資本主義・市場経済を司るのは資本と経済成長である。

資本の流れはアメリカの3倍、日本の10倍の人間がアメリカや日本並みの生活を求めて日夜働きながら成長を続け、富の増大が進む中国へ向かう。

軍事覇権の必要性は資源確保の必要性に正比例するからアメリカから中国へ移る。

やがてドルの国際基軸は終わり人民元主流になるが、あれほどドルを死守してきたアメリカがドル潰しに専念する中国との二大国関係(G2)を求めるのは何故か。

欧州先進国は何故アメリカの意向を無視して中国主導のAIIB(アジア・インフラ投資銀行)へ殺到したのか。

「世界の政治・経済の流れと風向きを知れば怖いものなし」!

今回の「小冊子」(Vol.69)は滝つぼへ転落する前の必読書。

増田俊男の「ここ一番!」大好評配信中!

現在、増田俊男の「ここ一番!」をFAX又はe-mailにて配信しております。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所 Tel: 03 3955-6686、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

○6月23日(火) No. 540 Japan No. 1 (ニッケイ一番!)

○6月16日(火) No. 539 狡猾なFRBのダブル戦略

○6月9日(火) No. 538 まだ2万円台か?

○6月8日(月) No. 537 金利が総て

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前に株式会社増田俊男事務所(Tel.03-3955-6686)までお知らせ下さい。